

8月上旬まき抑制エダマメにおける品種特性の評価
～直播およびセル苗移植栽培の比較～

徳田真帆・沼尻勝人・海保富士男・遠藤拓弥
(園芸技術科)

【要 約】 移植により草丈や主茎長，分枝長は小さくなり，株揃いも向上する。8月上旬まき抑制エダマメにおいて「晩酌茶豆5号，あづま錦」は収量が多く，「おつな姫，玉すだれ2号」は食味に優れる。収量性と食味に優れる「玉すだれ2号」は総合的に最も有望である。

【目 的】

エダマメの出荷は夏季が中心であるが，近年は9月以降の需要も高まっており，都内の作付けは増加している。直播，セル苗移植栽培では育苗管理の相違のほかに定植後の草姿や収量性が異なるが，近年抑制作型による試験は行われていない。そこで，過去の試験で有望な品種や都内で栽培の多い品種について直播，移植栽培を行い，8月上旬まき抑制作型において育苗方法の違いによる品種特性を評価し，都内での栽培に適した品種を明らかにする。

【方 法】

2020年8月7日に「晩酌茶豆5号」ほか6品種を露地圃場および200穴セルトレイ（培地はレディアースを使用）に播種した。セル苗の移植は，初生葉展開時の8月14日に実施した。栽植様式は，9215黒マルチを使用し，畝幅70cm，通路70cmとした（栽植密度9520株/10a）。害虫防除のため，8月17日から9月8日まで2mm目合いの防虫ネットでトンネル被覆した。施肥は全量基肥とし，N-P₂O₅-K₂Oを成分量で4-13-13kg/10a施用した。収穫調査は，莢の肥大状況から判断し，各品種の収穫適期に実施した。

【成果の概要】

1. 気象条件：本作では，播種および定植時から9月中旬まで日射量が多く，気温は平年値よりも高く推移した（図1）。9月下旬以降は平年並みとなったが，生育期間を通して適度な降水もあり，莢付きは良く，生育は例年より早いと考えられた。
2. 開花日は早晚性によって異なり，早生種の「おつな姫」などが早く，「晩酌茶豆5号」が遅かった（表1）。収穫日は，「玉すだれ2号，初だるま，おつな姫，湯あがり娘」が10月1日，「サヤムスメ，あづま錦」が同5日，「晩酌茶豆5号」が同9日であった。
3. 草丈や主茎長，分枝長は，移植により小さくなるが，「サヤムスメ」は直播と移植の差異が大きく，「湯あがり娘」は小さいなど品種によって程度は異なった（表1）。また，直播でも株揃いが良かった「おつな姫」を除くと，移植ではいずれの品種も変動係数（cv）が小さくなり，株揃いに優れた。
4. 直播，移植ともに収量（2粒莢以上）が多いのは「晩酌茶豆5号，あづま錦，玉すだれ2号」であった（図2）。「玉すだれ2号」は，移植でコンパクトになるが，収量は多かった。
5. 「おつな姫，玉すだれ2号，湯あがり娘」は総合的に食味評価が高く，なかでも収量性も兼ね備える「玉すだれ2号」は有望品種である（図3）。

【残された課題・成果の活用・留意点】

1. 品種，播種方法により草姿が大きく異なるため，栽植方法を検討する必要がある。

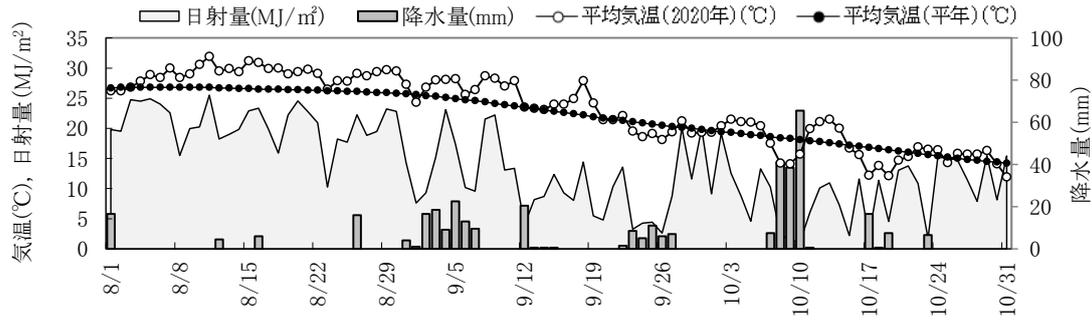


図1 エダマメ栽培期間中の日平均気温および降水量(8/1~10/31)

注) アメダスデータより(府中市), 日射量は東京管区気象台より

表1 8月上旬まき抑制エダマメにおける直播およびセル苗移植栽培が生育に及ぼす影響

播種方法	品種	早晩性	開花日 ^a	収穫日 ^b	草姿	株重		草丈 (cm)	主茎長 (cm)	分枝数 (本)	最長分枝長 (cm)	着莢範囲 (cm)	分枝重 /主茎重	総合評価
						(g)	cv							
直播	おつな姫	早生	8/31	10/1	開帳性	170	0.20	64	24	5	21	21	1.7	○
	玉すだれ2号	早生	9/1	10/1	開帳性	187	0.30	63	23	6	18	20	2.1	◎
	初だるま	早生	9/1	10/1	立性	180	0.25	71	27	5	23	24	1.4	○
	あづま錦	中早生	9/1	10/5	半開帳性	193	0.31	70	28	5	20	22	1.4	○
	サヤムスメ	中早生	9/1	10/5	半開帳性	202	0.35	65	27	5	17	22	1.7	○
	湯あがり娘	中早生	9/1	10/1	立性	136	0.35	54	21	6	8	16	1.0	○
晩酌茶豆5号	中生	9/7	10/9	立性	230	0.38	78	35	5	66	27	1.5	○	
移植	おつな姫	-	9/1	10/1	開帳性	133	0.21	53	24	6	13	18	1.2	○
	玉すだれ2号	-	9/1	10/1	開帳性	153	0.12	57	24	7	18	20	1.9	◎
	初だるま	-	9/1	10/1	立性	155	0.18	60	26	6	18	21	1.8	○
	あづま錦	-	9/1	10/5	半開帳性	173	0.16	66	27	6	50	20	1.0	○
	サヤムスメ	-	9/1	10/5	半開帳性	133	0.17	57	23	5	25	17	1.0	○
	湯あがり娘	-	9/2	10/1	立性	146	0.14	57	25	7	8	18	1.1	○
晩酌茶豆5号	-	9/4	10/9	立性	219	0.29	74	34	5	64	25	1.5	○	
播種方法	-	-	-	-	**	-	**	**	**	**	**	-	-	
要因効果 ^c	品種	-	-	-	**	-	**	**	**	**	**	-	-	
交互作用	-	-	-	-	*	-	**	*	**	**	**	-	-	

直播, 移植ともに各品種10株ずつ調査した。倒伏は, 直播, 移植ともに全品種でみられなかった。a) 5割の株で開花が確認できた日 b) 莢の肥大状況から収穫適期と判断した日 c) 要因効果の*および**は, 分散分析により5%および1%水準で有意差があることを示す。「晩酌茶豆5号」は茶豆, 「湯あがり娘, おつな姫」は茶豆風味, その他の品種はレギュラータイプである。

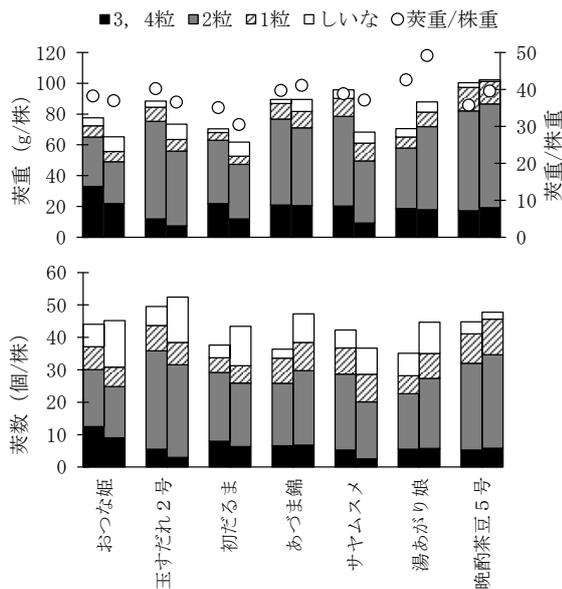


図2 8月上旬まき抑制エダマメにおける直播

およびセル苗移植栽培が収量に及ぼす影響

注) 左が直播, 右が移植

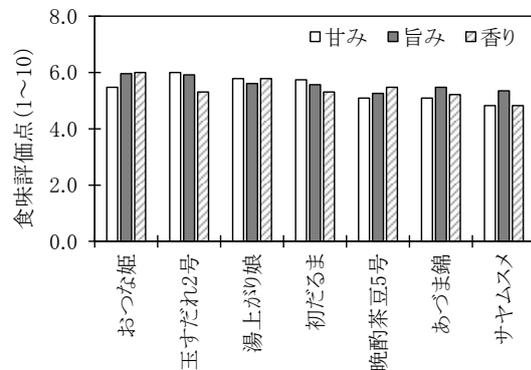


図3 エダマメの食味評価

注) 甘み, 旨み, 香りを評価項目として食味試験を行い, 1(劣る)~10

(非常に良い)の10段階で採点した(n=23)。食味試験には, 直播, セル

苗移植栽培両方による収穫物を供試した。